

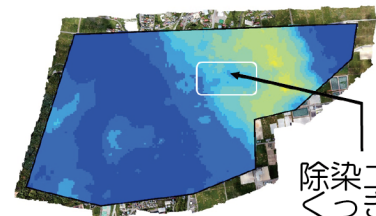
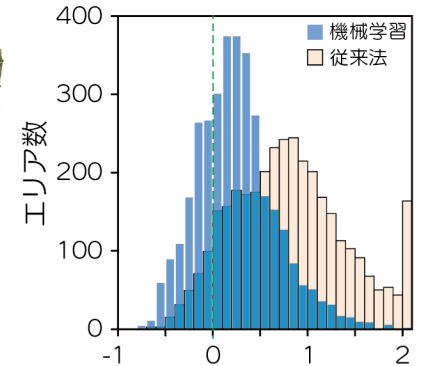
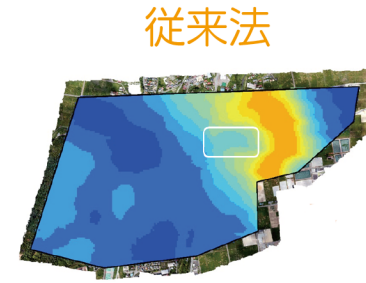
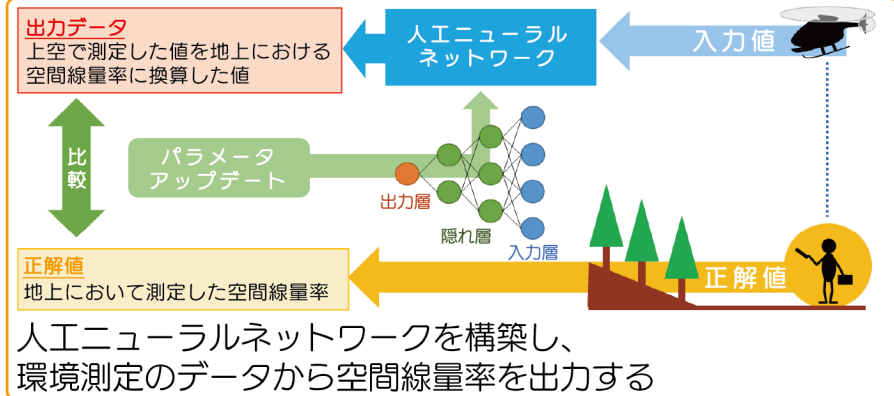
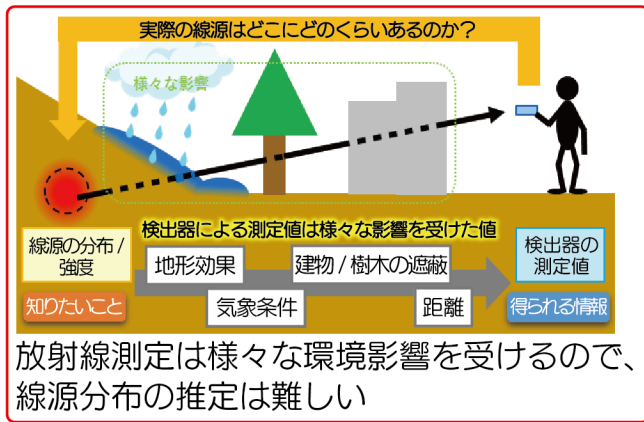
AIが放射線マップを賢く作成 —福島での放射線測定ビッグデータを活用—

課題

これまでの線源分布などの推定には、多くの情報を考慮した解析作業と、多くの計算時間が必要だった。

成果

機械学習と1F事故以降蓄積してきた放射線分布の「ビッグデータ」を活用し、迅速かつ精度よく放射線マップを作成する新たな手法を開発した。



相対変化率
0に近づくほど
地上値との整合性が高い

従来法

↓

精度 30% UP

機械学習

福島での放射線測定のビッグデータを活用

想定される
活用例

- ・ 1F周辺の除染や避難指示区域解除などの科学的根拠としての期待
- ・ 医療用の放射線測定や検出器の校正などへの応用も期待